

★ 予算編成で特に意識した3つのポイント★

この3つを意識することで、産業発展や雇用拡大など、他分野への波及効果も期待され、佐賀の活力となって県全体を強く前へと進める力になります。

輝ける教育 こどもたちが安心して、より深く学べる環境づくり	輝ける女性 女性が住みやすく、はたらきやすい環境づくり	輝けるシニア シニア世代が生き生きと活躍するための環境づくり
佐賀らしい探究学習推進 少人数学級の推進 私立学校運営の補助 佐賀県立大学の設置準備 「学校現場の当たり前」見直しの支援 部活動備品整備の支援 SSP Batons 司書県さが 学校トイレの洋式化、体育館の空調整備 いじめ防止の啓発促進	アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）への気づき 女性のキャリア形成サポート SAGA×WOMAN EXPO 男性育児休業の取得推進 フェムケア 女性起業支援 女子アスリート寮整備 子育てし大県“さが”コスメティック構想	ゆめさが大学 老人クラブの支援 SAGATOCO推進 介護職へのセカンドキャリア支援 地域のリーダーとして育成支援 ウォーキング大会 介護予防運動の普及 ゆめさが大学学校祭 介護予防アドバイザー派遣

福祉・医療・子育て
さまざまな人の想いに寄り添います **828億円**

▶ **精神医療相談を24時間365日体制に**
 こころの不調で悩んでいる本人や家族が安心して暮らせるように、いつでも相談できる体制を整備

▶ 佐賀市に加え、唐津市にDVなど困難を抱える女性の相談窓口を設置

▶ こどもの入院に付き添う家族の負担軽減に取り組む医療機関を支援

▶ いじめ防止の啓発動画を新たに制作し、SNSや学校現場で活用

世界から選ばれる佐賀
さらに産業の活力を高めます **417億円**

▶ **コスメ県佐賀を、世界にアピール**
 令和9年3月に、世界のコスメ業界関係者が佐賀に集う「コスメ国際カンファレンス in SAGA」をSAGAアリーナで開催

▶ 佐賀の伝統産業を「見る・触れる・体験する」オープンファクトリーを開催

▶ 私立高校へ企業が向かい説明会を行う「キャリアキャラバン」を開催

▶ 人材不足などに悩む県内企業と障害福祉施設をつなぐ「産福連携」を推進

佐賀の大切な農林水産業を未来へつなぐ **216億円**

▶ **さが園芸888運動推進**
 専門家チームを立ち上げ、農地の集約・大区画化の推進や、農業に関心のある企業への初期投資を支援し参入を後押し

▶ 有明海では、ノリの安定生産のために海況予測システムを開発

▶ 玄海では、ガンガセの駆除やアカウニ種苗を放流

佐賀から新たな価値を創造する
文化観光・スポーツ **79億円**

▶ **「魅せる収蔵庫」に挑戦**
 本物の価値と圧倒的な量を誇る吉野ヶ里遺跡などの出土品を、収蔵したまま展示する新たな収蔵庫を整備

▶ 「LiveS Beyond X」プロジェクトで、更なる文化観光を推進

▶ ARITAプロジェクトを進め有明海を世界の文化創造拠点へ

▶ 県の旧教職員宿舎を活用し、女子生徒向けのアスリート寮を整備

TOPICS
次々と動き出す唐津プロジェクト

▶ 4月29日、マリンアクティビティ「パラセーリング」スタート

▶ 6月7日、世界海洋プラスチックプランニングセンター「PLA PLA」オープン

▶ 10月10日、ルート・グランブールを一斉に駆け抜ける「ツール・ド・九州2026」を佐賀県初開催

ジャック・マイヨールが愛した唐津の海

佐賀を支える社会資本を
着実に整備します **388億円**

▶ 有明海沿岸道路と佐賀唐津道路が接続する「ジャンクションT」の橋梁などを整備

▶ 県民の安全・安心な暮らしを守る城原川ダムの整備

▶ 防災・減災対策として、牛津川遊水地の用地取得及び排水機場を整備



佐賀県知事 山口 祥義

物価高騰対策関係予算と令和8年度当初予算の主な事業を紹介します

2026 さが新時代 未来を拓く

佐賀県では、喫緊の課題である物価高騰対策として、切れない支援を実施しています。

また、佐賀の今を支え、佐賀県の未来を切り拓くことに向けた予算として、約5,471億円の令和8年度当初予算を編成しました。

県民の皆さんが生き生きと暮らし、それぞれの希望する形で自然に輝くことで、佐賀県の活力が大きくなり、地域発の新たな価値を創造していきます。

県民の皆さんと力を合わせて、「人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり。」の実現に向けて取り組んでいきます。

物価高騰対策関係予算

116億円

(令和7年度11月追加補正・2月補正、令和8年度当初予算)

「きめ細やかに網羅的に」「今を支え、未来を拓く」「佐賀ならではの支援」の3つの視点を踏まえて、61事業を編成しました。

生活者支援 **21億円**

物価高による痛みに対応、幅広く暮らしを支える

たとえば

- ▶ 商工団体と連携し、「SAGAプレミアム商品券」を発行
- ▶ 高校生活のスタートや修学旅行などの経費を支援（高校生一人あたり10,000円を給付）
- ▶ 0～2歳児がいる世帯に「子育てし大県“さが”タクシー利用券」を配布（1世帯に20,000円分）

福祉支援 **22億円**

佐賀の強み、「CSO連携」も活かして、きめ細やかに

たとえば

- ▶ CSOが行う子育て支援や生活困窮者支援などの活動を支援
- ▶ 福祉施設の生産性向上や職員の負担軽減に向けた設備投資を支援
- ▶ シニア世代の活動の場である老人クラブに支援金を給付

農林漁業者支援 **36億円**

燃料・飼料・資機材の高騰対策と将来に向けた支援

たとえば

- ▶ 園芸農家や林業・漁業者の燃油代などを支援
- ▶ 園芸農家の収益性向上や気候変動対応の設備投資を支援
- ▶ 畜産農家の暑熱対策や防疫対策の設備投資を支援

事業者支援 **35億円**

中小企業支援

過去最大の賃上げ支援などで中小企業を強力に後押し

たとえば

- ▶ 中小企業の生産性向上の取り組みを支援（10%以上の賃上げで、既存設備のメンテナンスも対象）
- ▶ 伝統産業関連事業者の生産性向上や販路拡大などの取り組みを支援
- ▶ 県内宿泊利用者へ割引クーポン（上限5,000円）を発行し、観光事業者を支援

文化・スポーツ支援 **2億円**

文化・スポーツ活動の継続を支える

たとえば

- ▶ 有料公演などのチケット代（6,000円以上）を補助（3,000円）
- ▶ 文化芸術団体会員が行う作品制作などの材料購入費を補助（上限20,000円）
- ▶ 全国大会などに出場する小中高生アスリートの遠征費を補助（上限10,000円）